

第6回 広域系統整備委員会コスト等検証小委員会 議事要旨

日時 2018年5月28日(月) 13:30～15:40

場所 電力広域的運営推進機関 豊洲事務所B、C会議室

出席者

<委員>

加藤 政一 委員長(東京電機大学 工学部電気電子工学科 教授)
田中 誠 委員(政策研究大学院大学 教授)
新里 智弘 委員(公認会計士)
洞口 明史 委員(東海旅客鉄道(株) 建設工事事務部 担当部長)
竹島 尚弘 委員(関西電力(株) 電力流通事業本部 工務部長)
松本 泰崇 委員(九州電力(株) 送配電カンパニー 電力輸送本部 部長)

<オブザーバー>

【コスト検証業務委託先】

河野 啓利 (東電設計(株) 電気本部 部長)

【事業実施主体】

横山 明 (中部電力(株) 送変電技術センター変電施設課 課長)

鎌迫 祥也 (中部電力(株) 資材部 購買契約グループ 副グループ長)

(以上 敬称略)

配布資料

- (資料1) 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画
「東栄変電所変圧器増設・増強工事」の検証
- (資料2) 「東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画」
東栄変電所 変圧器増設・増強工事について (中部電力)
- (資料3) 【東京中部間連系設備に係る広域系統整備】
－ 東栄変電所変圧器増強・増設工事 － (東電設計)

議題 1. 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画の「東栄変電所変圧器増強・増設工事」の検証

- ・事務局から資料 1 により、東京中部間連系設備に係る東栄変電所変圧器増強・増設工事の検証の概要及び検証のスケジュールについて説明があった。
- ・当該工事の事業実施主体であるオブザーバーの中部電力から資料 2 により、東栄変電所の工事概要、発注前段階における詳細検討結果、および今回採用予定の調達プロセスについて説明があった。
- ・当該工事のコスト検証業務の委託先であるオブザーバーの東電設計から資料 3 により、工事費を除く詳細検討結果の妥当性および調達プロセスの考え方の妥当性についての検証結果について説明があった。

(主な意見、質疑等)

- ・発注前の詳細検討による、一部仕様の見直しの考え方について質疑があり、中部電力より検討内容について追加の説明があった。工事費の妥当性については、次回の小委員会にて、東電設計からの検証結果を踏まえて検証することとした。
- ・工事費の内訳について、一部分かりにくい個所があったため、中部電力は、次回の小委員会で説明することとした。
- ・調達プロセスについては、広域系統整備計画のプロジェクト全体としての視点も踏まえ、その妥当性について、再度検証することとした。
- ・小委員会でのコスト検証の範囲としては、広域系統整備計画が関連する工事の工事費を検証範囲とするが、広域系統整備計画の全体工事額を確認する観点から、地内系統整備分も含めた、東栄変電所工事の総額についても確認することとした。

以上